

マット陸上システム 記録証印刷システム

記録証印刷システムは、マット陸上競技大会運営システムと連動して、記録証や賞状を簡単に作成することができます。

このプログラムを使用するためには、マット陸上競技大会運営システムで作成されたデータに記録が入力され処理が完了している必要があります。

データ作成、番組編成、記録入力については、マット陸上競技大会運営システム又はAthle32のマニュアルを参照して下さい。

目次

．記録証印刷システムの起動と終了	2
1．記録証印刷システムの起動	2
2．記録証作成システムの終了	3
．レイアウトを設計する	4
1．使用するプリンタの選択と設定	4
2．レイアウト・デザイナーの起動	4
3．レイアウトを設計する	5
．印刷オプションを設定する	10
1．印刷オプション設定	10
2．その他の印刷に関する設定	12
．記録証・賞状を印刷する	13
1．レイアウトの選択	13
2．印刷する選手（チーム）を表示する	13
3．選手（チーム）を選択し印刷する	15
．その他の機能	17
1．データ表示ダイアログの表示	17
2．表示中データエクスポート機能	17
．付録	18
1．レイアウトパターン項目一覧	18



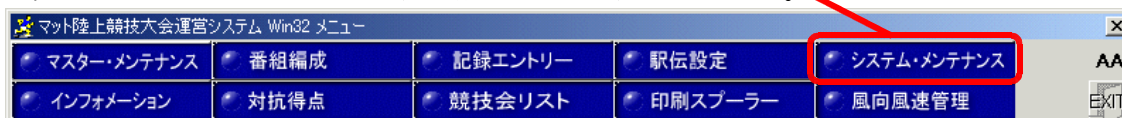
1. システムの起動と終了

1. 記録証印刷システムの起動

- 1) コンピューターに電源ケーブルなどが接続されているか確認し、コンピューターの電源を入れます。
* 競技会中に競技場のネットワークにログインして作業をする場合、ネットワークケーブルが接続されているか確認してから作業を進めて下さい。
個人所有のコンピューターでネットワークを使用して作業を行う場合、ネットワークドライブの割り当てを行って下さい。
- 2) Windowsが完全に起動した後に、マット陸上競技大会運営システムメニューが自動的に起動しなかった場合は、デスクトップ上の陸上システムアイコンをダブルクリックしてメニューを起動する。
(《スタート》 - 《プログラム》または《すべてのプログラム》 - 《マット陸上システム》 - 《マット陸上システム・メニュー》からも起動可能。)

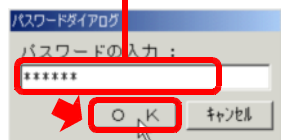
3) データの参照先を指定する。

陸上システムメニューの《システムメンテナンス》をクリック。



管理者パスワードを入力し、《OK》をクリック。パスワードを入力し、サブメニューから《MKRCONF大会設定》を選択する。

パスワード入力位置

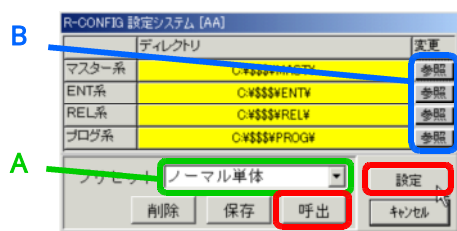


ここをクリック

R-CONFIG 設定システム画面が表示される。

ローカルディスクのデータを参照して版下作成を行う場合

次のいずれかの方法で設定する。



A. プリセットから選択する

画面中央の「プリセット」欄の《 》をクリックし、あらかじめ登録されている設定を呼び出す。参照したいデータの保存されているディレクトリが表示されたら《呼出》、《設定》の順にクリックして終了する。

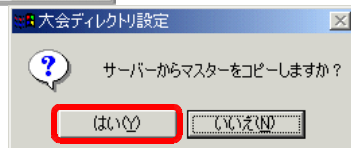
B. フォルダの位置をそれぞれ指定する

マスター系、ENT系、REL系、プログラム系それぞれの右端にある《参照》ボタンをクリックし、データが格納されているフォルダを選択する。全て指定し《設定》ボタンをクリックして終了する。

ネットワークを使用し、サーバーのデータを参照して版下作成を行う場合

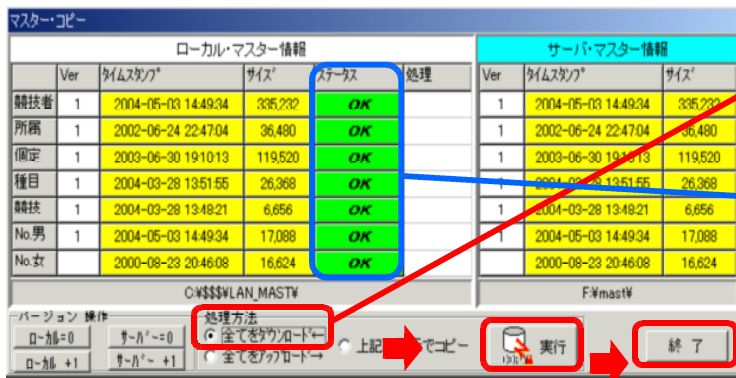


画面中央の「プリセット」欄の《 》をクリックし、「ネットワーク」を選択。《呼出》、《設定》の順にボタンをクリックする。



次にサーバーからマスターをコピーする。自動的に「大会ディレクトリ設定」画面が表示されたら、必ず《はい》ボタンを選択する。





「処理方法」の「全てをダウンロード」にチェックを付け、《実行》ボタンをクリック。

「ステータス」欄が全て緑地の「OK」に変われば処理成功。

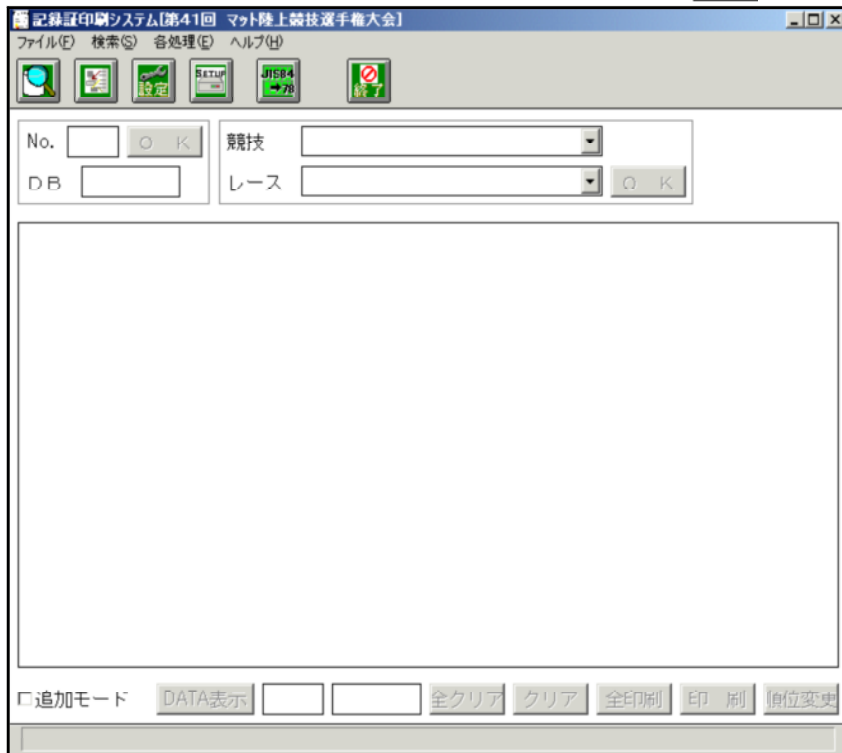
《終了》ボタンをクリックしてメニューに戻る。

4) 陸上システムのメニューを終了する。

キーボードの【Shift】+【Ctrl】キーを押しながら【F12】キーを押し、メニューを終了する。
注)《EXIT》ボタンをクリックして終了しようとした場合、Windowsが終了してしまうことがある。

5) 記録証印刷システムを起動する。

Windowsのスタートメニューから《プログラム》または《全てのプログラム》 - 《マット陸上システム》 - 《記録証印刷システム(JA_DIP)》を選択。
記録証印刷システムのメイン画面が現れる。



2. 記録証作成システムの終了

1) メイン画面の上部中央にある《終了》ボタンをクリックして記録証作成システムを終了する。

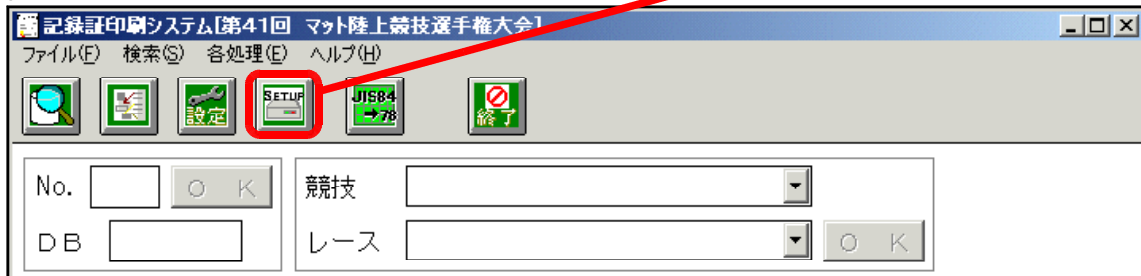


II. レイアウトを設計する

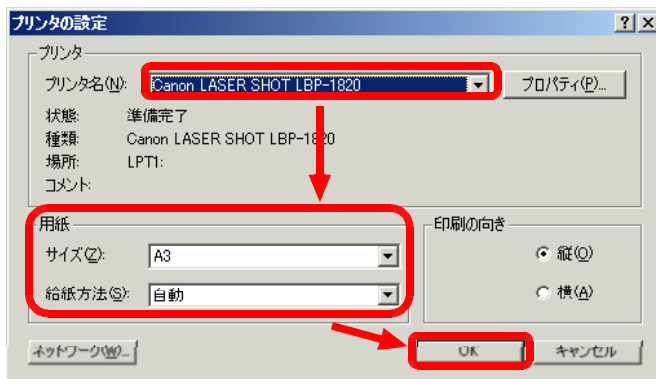
印刷の元となるレイアウトの設計をします。レイアウトはレイアウト・デザイナーで設計します。

1. 使用するプリンタの選択と設定

- 1) メイン画面の上部にあるメニューボタンの左から4つ目の《SETUP》ボタンをクリック。
(【ファイル】 - 【プリンタの設定】からも起動可能)

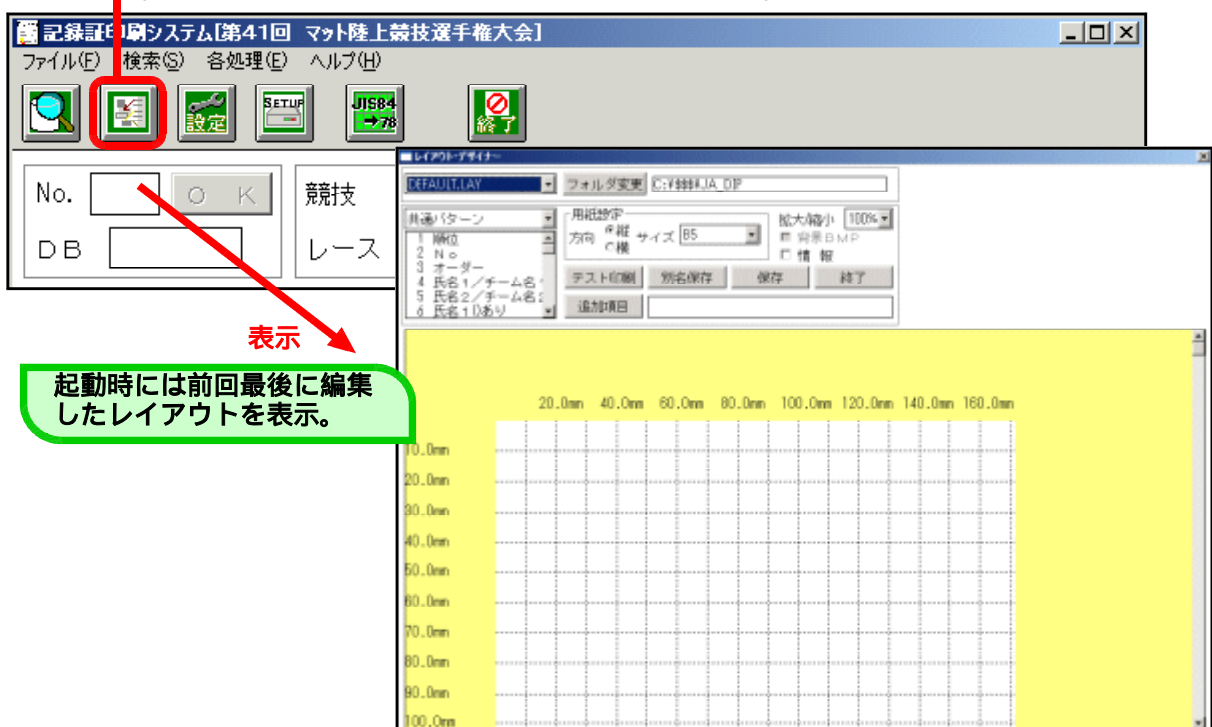


- 2) プリンタの設定画面が表示されたら、「プリンタ名」から使用するプリンタを選択。
用紙サイズ、給紙方法もここで選択。設定が終われば《OK》ボタンをクリックしてメニューに戻る。



2. レイアウト・デザイナーの起動

- 1) メイン画面の上部にあるメニューボタンの左から2つ目のボタンをクリック。
(【ファイル】 - 【レイアウト設計】からも起動可能)



3. レイアウトを設計する

レイアウトの設計は、画面上に表示された方眼紙のようなエリアに、「順位」「記録」「氏名」などあらかじめ用意された項目を配置し、フォントを整えて印刷用雛形（テンプレート）を作成するものです。作成される雛形は、レイアウトファイルとして保存します。

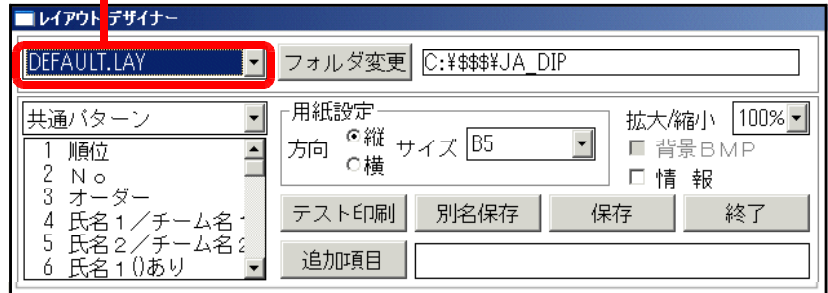
設計の手順

- 1) レイアウトファイルを選択。
- 2) 用紙設定とレイアウトファイルの保存。
- 3) 用意されたパターン項目、もしくは必要に応じて項目を作成して画面に配置。
- 4) レイアウト設計完了。

1) レイアウトファイルの選択

元となるレイアウトファイルがある場合は、そのファイルを選択。最初から作成する場合は「DEFAULT.LAY」を選択する。

ここから選択



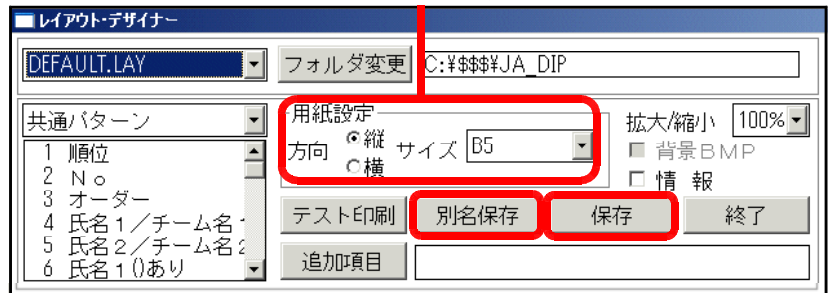
2) 用紙設定とレイアウトファイルの保存

印刷する用紙のサイズとその方向を設定。

それぞれ選択

「用紙設定」から選択。

用紙方向	縦or横
サイズ	印刷する用紙のサイズ 例：A4、A3等



レイアウトファイルの保存。

ここまでの設定をファイルに保存する。

《別名保存》または《保存》ボタンをクリックして保存する。

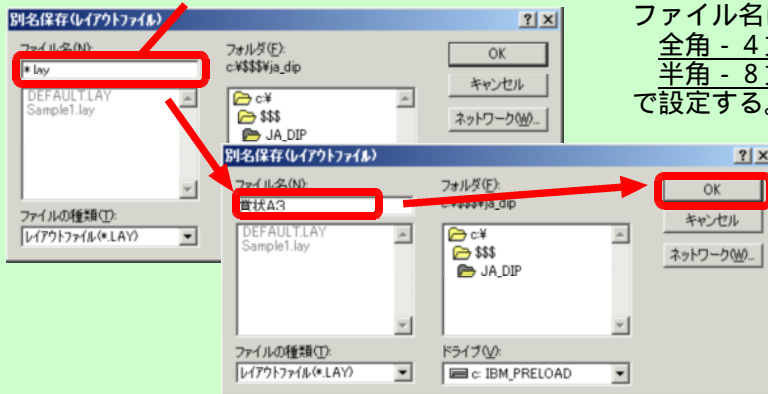
《保存》

現在のファイル名のまま保存。(上書き保存のこと。)

《別名保存》

新規でレイアウトファイルを作成したときに実行。
元となったレイアウトファイルは残し、異なるファイル名で保存する際に使用。
(名前を付けて保存のこと。)

ファイル名をここに入力(拡張子不要)



ファイル名注意事項

ファイル名は
全角 - 4文字以内
半角 - 8文字以内(拡張子.lay除く)
で設定する。

《OK》をクリックして保存。



3) パターン項目の配置と、追加項目の作成・配置

レイアウトデザイナーにはあらかじめパターン項目が用意されていて、これを配置することで順位や記録、氏名などが自動的に印字されるようになっています。

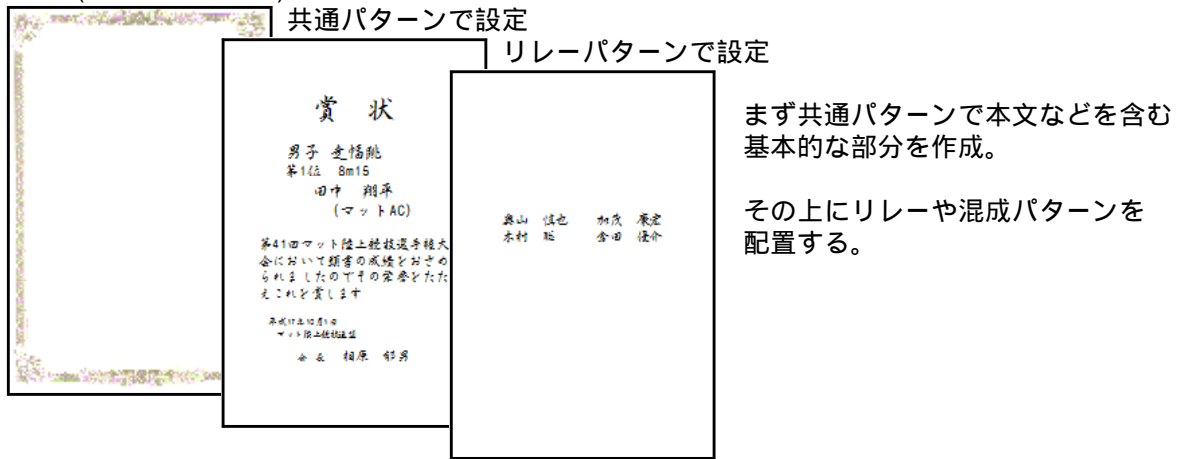
パターン項目 (内容は . 付録の「レイアウトパターン項目一覧」を参照)

パターン	内容
共通パターン	種目名や順位などの基本的な部分と個人に関する項目
リレーパターン	リレーチームメンバーに関する項目
ロードレースパターン	ロードレースの途中時間とラップタイムに関する項目
混成競技パターン	混成競技個々の種目の記録・得点に関する項目
駅伝チームパターン	駅伝チームメンバーに関する項目

追加項目

自由に文字・文章を最大45項目まで追加することができます。
本文などパターンに無いものはこれを使用。

背景(必要な場合のみ)



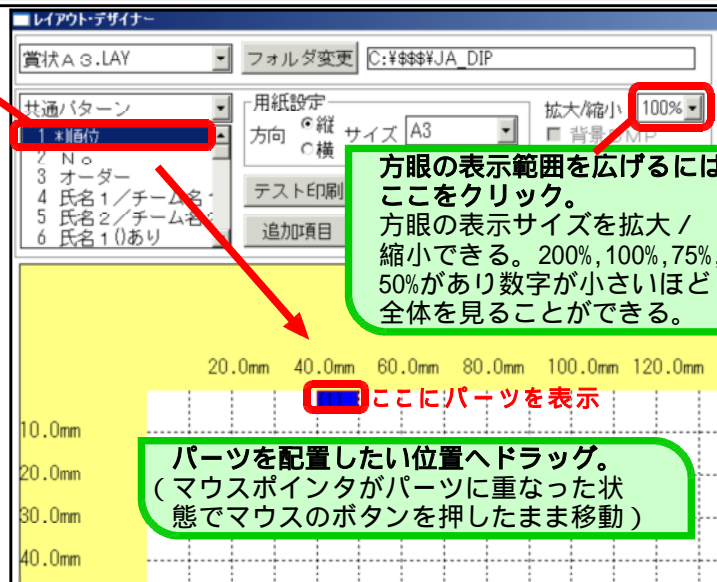
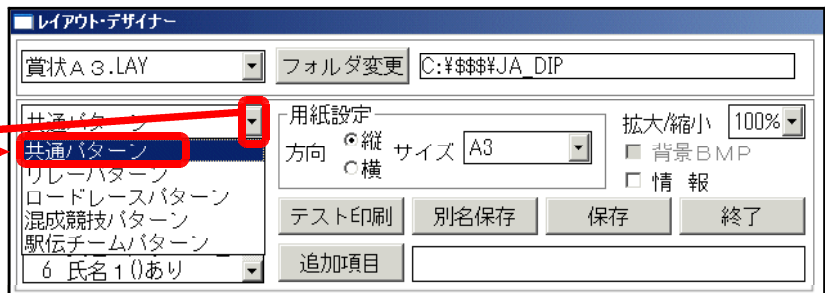
例) A3縦のトラック&フィールド競技会用の賞状を作成する場合

パターンを選択。
パターン選択プルダウン()
から「共通パターン」を選択。
ここを選択

パターン項目の一覧と印字される内容は「. 付録」の「1. レイアウトパターン項目一覧」を参照。

配置したい項目を選びダブルクリックすると項目名の前に「*」が付き、項目番号の付いたパーツが現れる。

位置を決定する。
パーツをドラッグして、表示したいところに移動する。



文字サイズを変更する。
位置を決定したパーツを右クリックし、表示されたメニューから《フォント設定》を選択。

ここで右クリックするとメニューが現れる。《フォント設定》を選択。

フォント設定ウィンドウが表示されるので、書体・スタイル・文字サイズなどを変更して《OK》をクリック。

文字サイズは任意のサイズを直接入力して指定することができる。

パターンに無い任意の文字・文章を配置したい場合の処理。
「賞状」という文字や本文を追加する場合。

- (1) 《追加項目》ボタンをクリック。
現在選択されているパターン内に「追加文字列」項目が作成され、追加パーツが現れる。
- (2) 追加項目に表示したい文字・文章を入力。
- (3) あらかじめ用意されている項目と同様に配置したい位置に移動し、フォントを設定する。

(1)ここをクリック

「追加文字列」項目が作成される

(2)追加したい文字・文章を入力

(3)配置したい位置にドラッグ。フォントを設定。

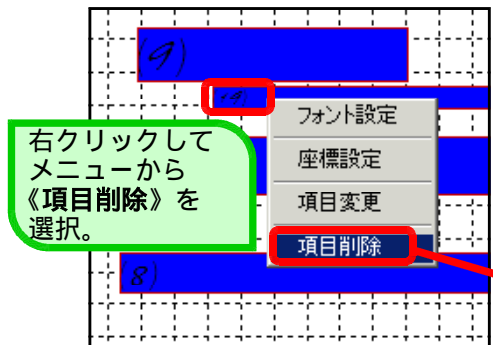
すでに配置されている項目を別の項目に変更したい場合の処理。

- (1) 変更したい項目のパーツを選択して右クリック。
- (2) 表示されたメニューから《項目変更》を選択。
- (3) 項目変更ウィンドウが表示されたら変更する項目を選択して《OK》をクリック。

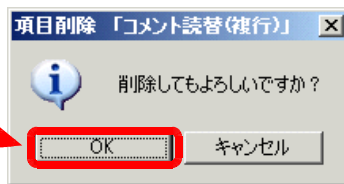
例は項目18を19に変更する場合。変更後はフォント設定が変更後の項目のフォントとなります。



すでに配置されている項目を削除したい場合。



- (1) 削除したい項目のパーツを選択して右クリック。
- (2) 表示されたメニューから《項目削除》を選択。
- (3) 項目削除確認メッセージが表示されるので、よければ《OK》をクリック。



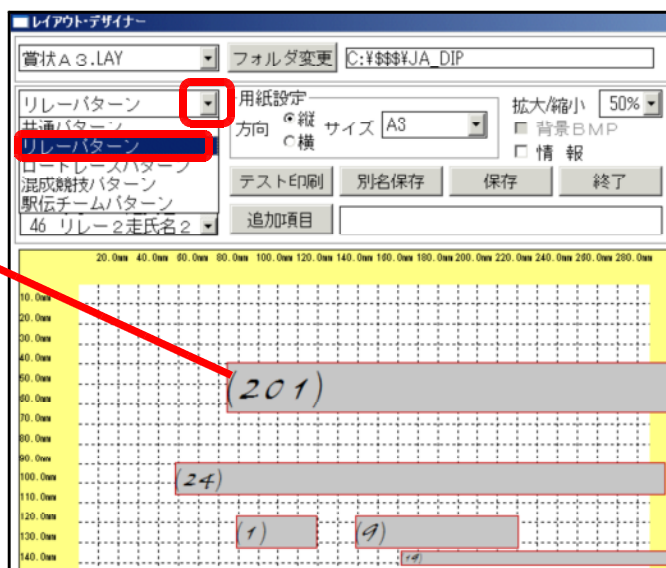
ここまでの作業を繰り返し、必要項目を配置していく。

「共通パターン」の配置が終了したら「リレーパターン」を作成する。

パターン選択で「リレーパターン」を選択。

共通パターンの各パーツが青色から灰色に変わり、変更できなくなる。
(共通パターンに戻れば変更可能となる)

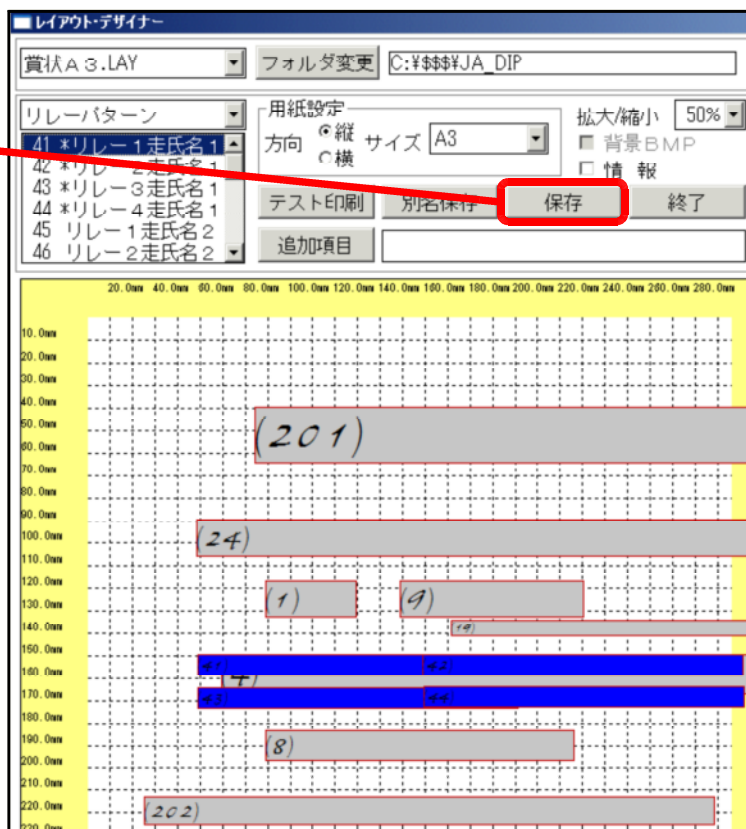
この上に重ねるようにリレーパターンを配置する。



「リレーパターン」の配置が終われば配置は終了です。

《保存》ボタンをクリックして上書き保存する。

以上でレイアウト設計は完了です。
《終了》ボタンをクリックしてメイン画面に戻る。
(必要に応じて微調整を行ってください。)



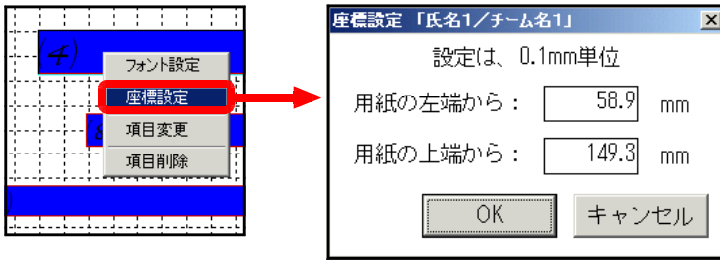
補足

座標を指定して項目パーツの位置を指定する方法

項目パーツの位置を X・Y の座標を指定して配置することができる

(1)位置設定したい項目のパーツを選択して右クリック。

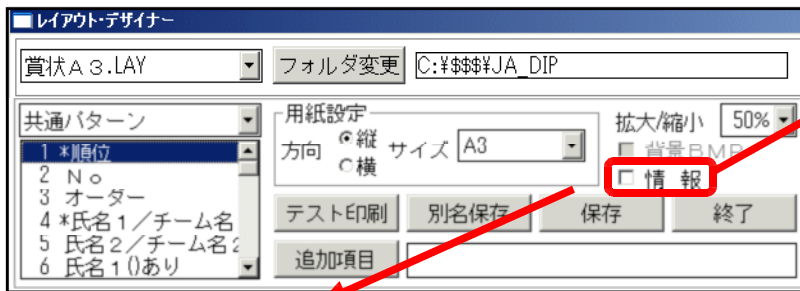
《座標設定》を選択。座標設定ウインドウが表示される。



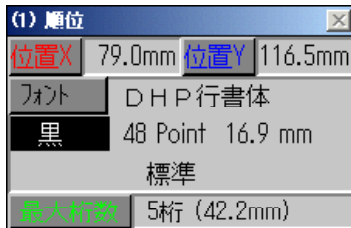
(2)用紙の左端からの位置 (X) と用紙の上端からの位置 (Y) に0.1ミリメートル単位で値を入力し、

《OK》をクリックすると指定した位置にパーツが移動する。

項目に関する情報を表示する



「情報」チェックボックスにチェックを付けると、項目パーツに関する詳細情報を見ることができる。



この情報画面上で位置やフォントを変更することはできません。



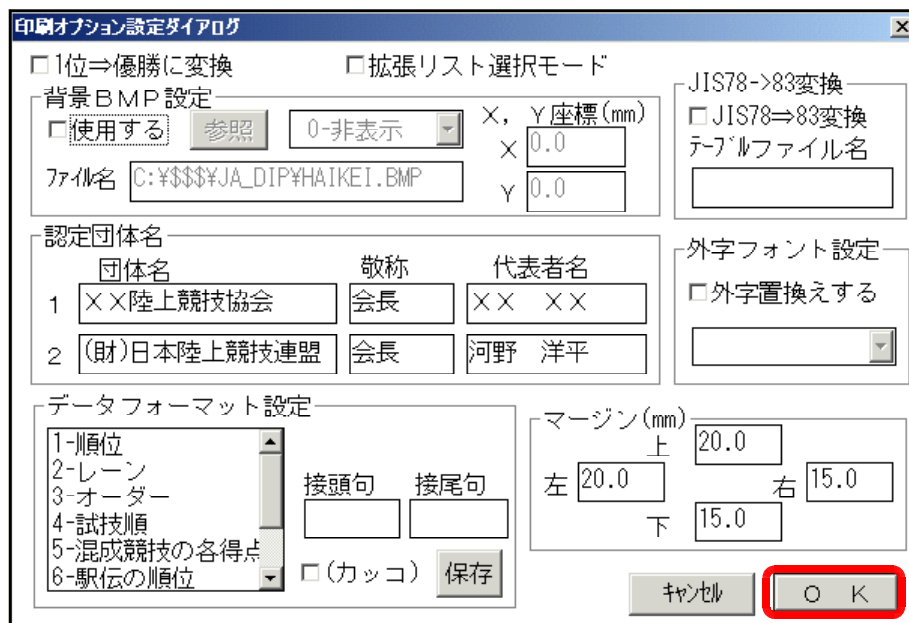
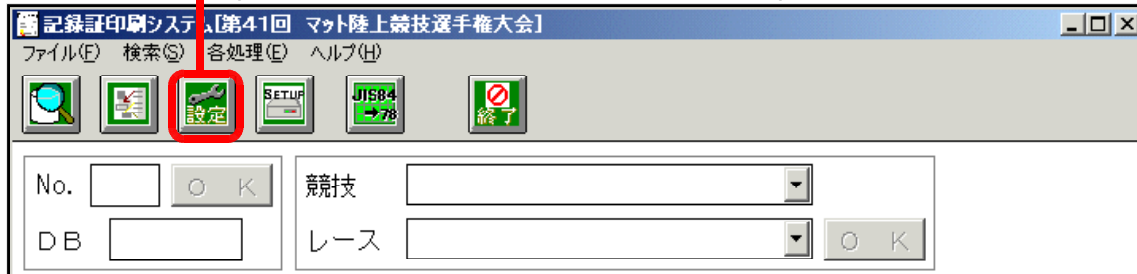
III. 印刷オプションを設定する

印刷・表記などの設定をします。

1. 印刷オプション設定

メイン画面の上部にあるメニューボタンの左から3つ目のボタンをクリックすると起動する。

(【ファイル】 - 【各種設定】からも起動可能)



設定内容を保存して終了する場合は《OK》
保存せず終了する場合は《キャンセル》を選択。

印刷オプション設定は、レイアウト設計で配置した項目に表示される値の表示形式について設定する。

各項目に関する説明

1) 1位 優勝に変換 関連項目：共通パターン「1 順位」
順位が「1位」の時、「優勝」という文字に置き換えて印字する。

2) 拡張リスト選択モード
印刷するリストを選択する際の
リスト選択方法を設定する。

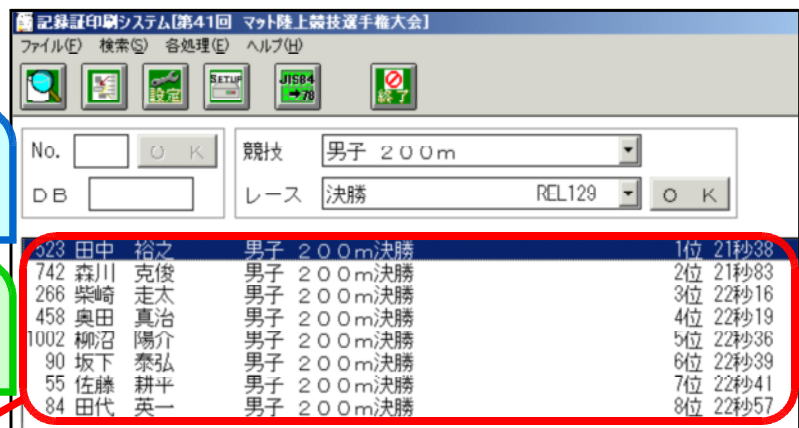
通常の選択

印字したいリストをクリックすると
選択状態、もう一度クリックすると
選択解除となる。

拡張リスト選択

【Ctrl】キー又は【Shift】キーを押
しながら印字したいリストをクリッ
クすると複数選択が可能となる。

印刷したいリストを
選択する方法を設定



3) 背景BMP設定

背景BMPは文字だけでなく賞状枠や背景も同時に印刷したいときに設定する。

背景BMP設定を使用する場合はあらかじめビットマップ形式の画像ファイルを作成して任意のフォルダに保存しておきます。

「使用する」にチェックを付ける。

《参照》ボタンをクリックしビットマップファイルを選択。

配置位置をプルダウン()から選択。

【配置可能な位置】

- | | |
|-------|---------|
| 0-非表示 | 5-中央下 |
| 1-左上 | 6-右下 |
| 2-中央上 | 7-中央 |
| 3-右上 | 8-タイル |
| 4-左下 | 9-ストレッチ |
| | 10-指定位置 |

配置位置で「10-指定位置」を選択した場合は、用紙の左端からの位置(X)と用紙の上端からの位置(Y)をX, Y座標(mm)に指定する。値は0.1mm単位で指定が可能。

背景見本
ビットマップ
形式で作成。



4) 認定団体名

関連項目：共通パターン「29 認定団体 1 名称」「30 認定者 1 敬称」「31 認定者 1 氏名」

共通パターン「32 認定団体 2 名称」「33 認定者 2 敬称」「34 認定者 2 氏名」

レイアウト設計共通パターンの上記に該当する項目に印字する値を設定する。

5) データフォーマット設定

各データの印字形式について設定。

接頭句と接尾句をそれぞれ設定することができる。

例)「1-順位」の場合

- 「1」 … 接頭句、接尾句なし
 「1位」 … 接頭句なし、接尾句「位」
 「第1位」… 接頭句「第」、接尾句「位」

ここに付加したい語句を入力

【設定可能な項目とレイアウト設計パターン項目】

最後に《保存》をクリック

設定項目	レイアウト設計パターン項目
1-順位	共通「1 順位」
2-レーン	共通「3 オーダー」トラック競技レーンを使用する種目に限る
3-オーダー	共通「3 オーダー」トラック競技オープンレーンの種目に限る
4-試技順	共通「3 オーダー」フィールド競技に限る
5-混成競技の各得点	混成競技「111 混成種目 1 得点」～「120 混成種目10得点」
6-駅伝の順位	駅伝チーム「156 n区・通過順位(複行)」、「158 n区・区間順位(複行)」
7-記録風	共通「10 記録(風)」
8-5 kmごと記録	ロードレース「71 5 kmごと5->10km」～「79 5 kmごと45->50km」、 「80 その他40->42.195km」
9-ナンバー	共通「2 No」

(カッコ)チェックボックスは接頭句、接尾句欄に半角括弧()を自動的に入力することができる。設定の最後には必ず《保存》をクリックする。

6) JIS78 83変換

JIS78 83の漢字変換が必要な場合はここにチェックを付ける。

テーブルファイルは「KNJ78_83.TBL」です。

設定変更後は記録証印刷システムを再起動する必要があります。

7) 外字フォント設定

外字を使用している場合、外字を表示可能なフォントに置き換えて印字することができます。

置き換えをする場合チェックを付け、フォントを選択する。

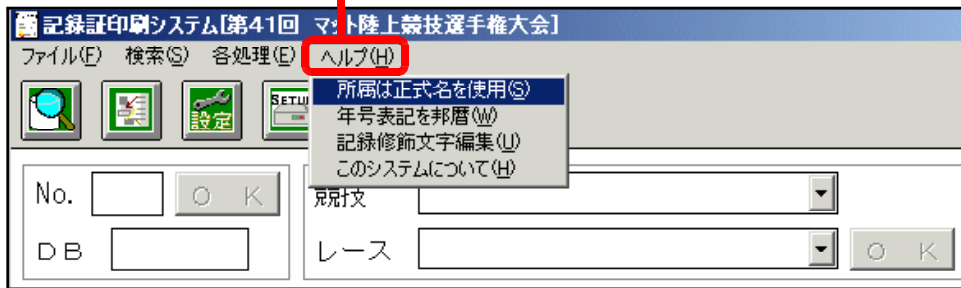
8) マージン(mm)

用紙の上下左右の余白を指定。値は0.1mm単位で指定が可能。



2. その他の印刷に関する設定

【ヘルプ】メニューにも印刷に関する表記の設定があります。



- 1) 所属の使用について 関連項目：共通「8 所属団体名」
所属を印字する際に、所属団体マスターに登録されている所属団体正式名称を使用するか、略称を使用するかを指定します。
《所属は正式名を使用(S)》にチェックを付ける = 正式名称を使用する
(チェックはクリックすると付き、もう一度クリックすると外れます。)

- 2) 年号の表記について 関連項目：共通「28 レース日付」
レース日付を印字する際に西暦か和暦かを選択します。
《年号表記を邦暦(W)》にチェックを付ける = 「平成17年 4月 1日」
《年号表記を邦暦(W)》にチェックを付けない = 「2005年 4月 1日」
(チェックはクリックすると付き、もう一度クリックすると外れます。)

- 3) 記録修飾文字編集
関連項目：共通「9 記録」
ロードレース「61 途中時間 1経過」～「70 途中時間10経過」
「71 5 kmごとと5->10km」～「79 5 kmごとと45->50km」
「80 その他40->42.195km」
混成競技「101 混成種目 1記録」～「110 混成種目10記録」
駅伝チーム「157 n区・通過タイム(複行)」
「159 n区・区間タイム(複行)」

《記録修飾文字編集(U)》をクリックすると記録単位設定ダイアログが表示されます。
トラック種目の設定は道路競技、駅伝競技にも反映される。

設定例 1

設定例 2

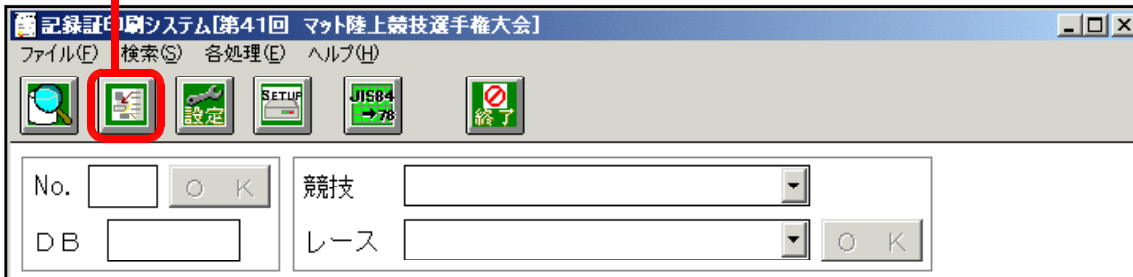
単位入力後《OK》をクリックすると変更内容が保存され終了する。
変更を保存したくない場合は《Cancel》をクリックする。

IV. 記録証・賞状を印刷する

1. レイアウトの選択

雛形となるレイアウトファイルを選択する。

- 1) メイン画面の上部にあるメニューボタンの左から2つ目のボタンをクリックしレイアウトデザイナーを起動。(【ファイル】 - 【レイアウト設計】からも起動可能)

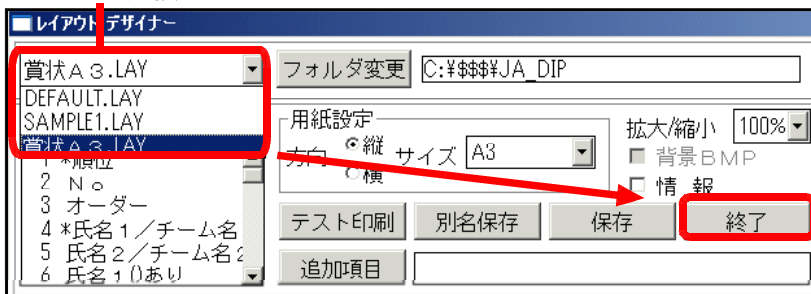


- 2) レイアウトファイルの選択。

レイアウトデザイナーで作成したレイアウトファイルを選択する。

参照先フォルダの変更が必要な場合は《フォルダ変更》をクリックしてフォルダを変更する。

ここから選択



選択後《終了》ボタンをクリックしてレイアウトデザイナーを終了し、メイン画面に戻る。

2. 印刷する選手(チーム)を表示する

【表示方法1】競技、レースを指定して表示する。

表示したい競技を、競技プルダウン()から選択する。

続いてレースを、レースプルダウン()から選択する。

《OK》ボタンをクリックするとレースが完了している場合、記録のある選手(チーム)のリストが表示される。

523	田中 裕之	男子 200m決勝	1位	21秒38
742	森川 克俊	男子 200m決勝	2位	21秒83
266	柴崎 走太	男子 200m決勝	3位	22秒16
458	奥田 真治	男子 200m決勝	4位	22秒19
1002	柳沼 陽介	男子 200m決勝	5位	22秒36
90	坂下 泰弘	男子 200m決勝	6位	22秒39
55	佐藤 耕平	男子 200m決勝	7位	22秒41
84	田代 英一	男子 200m決勝	8位	22秒57



【表示方法 2】選手のナンバー、DBコードから検索して表示する。

ナンバーを指定したとき、同一ナンバーの選手が複数存在する場合は競技者選択画面が現れる。
該当選手を選択し、《OK》をクリックすると選手が表示される。

ナンバーは「No.」欄に、DBコードは「DB」欄に入力し《OK》をクリックすると該当の選手が表示される。

該当選手が出場している記録のあるレース全てが表示される。

No.	523	田中 裕之	男子	200m予選1組	3位	21秒38
No.	523	田中 裕之	男子	200m決勝	1位	21秒38

【表示方法 3】氏名1、氏名2、性別、都道府県、所属団体から検索して表示する。

メイン画面の上部にあるメニューボタンの左端のボタンをクリックし競技者検索ウィンドウを表示。
(【検索(S)】 - 【検索】からも起動可能)

検索したい競技者の氏名1、氏名2、性別、都道府県、所属団体を入力又は選択して《検索開始》をクリックする。

検索して条件と一致するものが競技者選択ウィンドウに表示されるので、該当選手を選択し《OK》をクリックする。

該当選手が出場している記録のあるレース全てが表示される。

No.	1002	柳沼 陽介	男子	200m予選2組	1位	21秒98
No.	1002	柳沼 陽介	男子	200m決勝	5位	22秒36



3.選手(チーム)を選択し印刷する

例)男子200m決勝 3位までの賞状を作成する

1)「競技」「レース」から選択して「男子200m決勝」を表示。

2)1位、2位、3位の選手(チーム)を選択して青く反転させる。

記録証印刷システム[第41回 マット陸上競技選手権大会]

ファイル(F) 検索(S) 各処理(E) ヘルプ(H)

No. 競技 男子 200m

DB レース 決勝 REL129

523	田中 裕之	男子 200m決勝	1位	21秒38
742	森川 克俊	男子 200m決勝	2位	21秒83
266	柴崎 走太	男子 200m決勝	3位	22秒16
458	奥田 真治	男子 200m決勝	4位	22秒19
1002	柳沼 陽介	男子 200m決勝	5位	22秒36
90	坂下 泰弘	男子 200m決勝	6位	22秒39
55	佐藤 耕平	男子 200m決勝	7位	22秒41
84	田代 英一	男子 200m決勝	8位	22秒57

選手を選択する方法
クリックすると青く反転(選択状態)し、もう一度クリックすると選択が解除されます。

印刷オプション設定で「拡張リスト選択モード」をONにしている場合は、【Ctrl】又は【Shift】を押しながら選択することで複数選択することができます。

追加モード DATA表示 8件 3選択 全クリア クリア 全印刷 印刷 順位変更

3)《印刷》ボタンをクリックすると印刷が開始される。

《全印刷》ボタン

現在表示されているレコード(記録)を全て印刷することができる。

《クリア》ボタン

現在選択しているレコード(記録)をクリアします。

《全クリア》ボタン

現在表示されているレコード(記録)を全てクリアし、なにも表示のない状態にします。



1. 追加モード

レコードを表示している状態で新たな検索を実行すると、表示中の内容はクリアされ、検索された新しい情報が表示されるが、追加モードを使うと、新たな検索を実行しても表示されている内容はクリアされず、現在表示されている内容の下に検索結果が追加されます。

「追加モード」にチェックを付け次の検索を実行すると、その結果が元々表示されていたレコードに続けて表示される。

523	田中 裕之	男子 200m決勝	1位	21秒38
742	森川 克俊	男子 200m決勝	2位	21秒83
266	柴崎 走太	男子 200m決勝	3位	22秒16

523	田中 裕之	男子 200m決勝	1位	21秒38
742	森川 克俊	男子 200m決勝	2位	21秒83
266	柴崎 走太	男子 200m決勝	3位	22秒16
247	柏木 総一郎	男子 400m決勝	1位	44秒83
278	山口 響	男子 400m決勝	2位	46秒11
472	中山 公博	男子 400m決勝	3位	46秒12
236	岸辺 雅人	男子 400m決勝	4位	46秒19
544	和久井 輝	男子 400m決勝	5位	47秒77
59	芝山 裕文	男子 400m決勝	6位	47秒90
541	大谷 裕一郎	男子 400m決勝	7位	48秒64
262	鮎川 幸憲	男子 400m決勝	8位	49秒24

2. 順位変更

印刷の際、順位を変更することができる。
現在の順位から「-1」「-2」「-3」「-4」「+1」「+2」「+3」した順位を印字することができる。

ここから選択
選択した値は一度印刷を実行すると「変更なし」に戻る。

注意) マイナス数値を選択した場合、現在の順位から選択した値を引いた結果が「0」ゼロ、又は「-1」「-2」「-3」マイナスとなった場合、そのままゼロ又はマイナスの値が順位に印字されます。

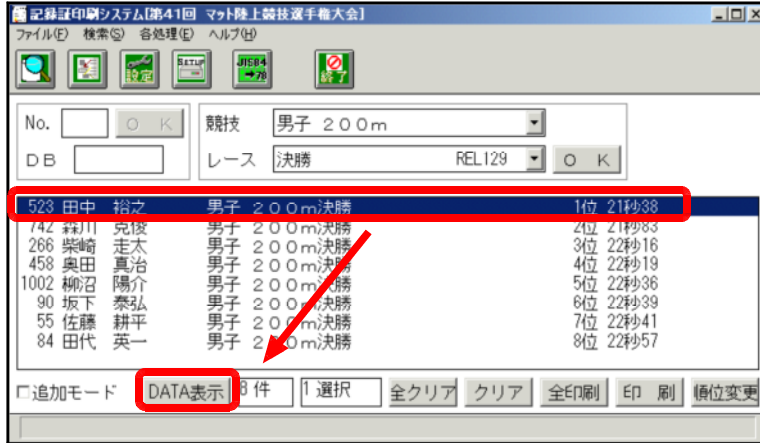


V. その他の機能

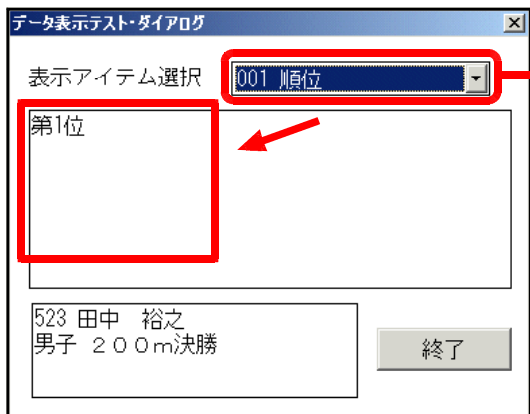
1. データ表示ダイアログの表示

レイアウト設計で使用するパターン項目にどのような値が割り当てられるか確認することができる。

1) 表示したい選手(チーム)のレコードを選択し、《DATA表示》をクリック。



2) データ表示テストダイアログが表示されたら、表示したいアイテム(パターン項目)を選択すると印字内容を確認することができる。



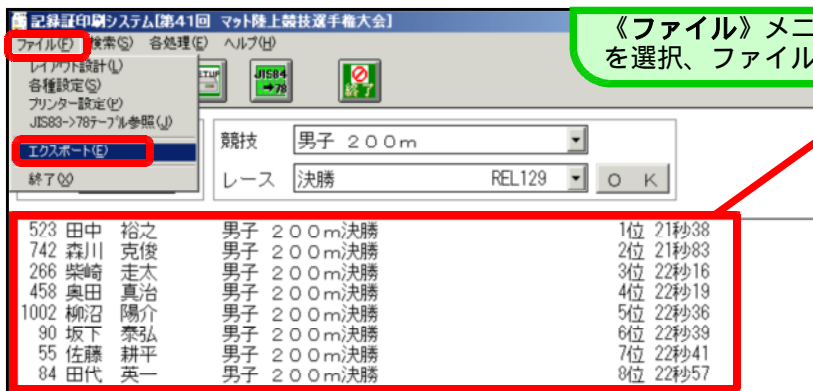
ここをクリックしてパターン項目を選択

表示テストを終了する場合は《終了》をクリックしてメイン画面に戻る。

2. 表示中データエクスポート機能

現在表示中のレコードをCSV形式にファイル出力することができる。

出力される項目は、レイアウト設計で選択されているレイアウトファイルで使用されているパターン項目となり、整列順はパターン項目番号順となります。



《ファイル》メニューの《エクスポート》を選択、ファイル名を付けて保存する。

ここに表示されているレコードが出力対象となる。

エクスポートデータの例

"第1位", "田中 裕之", "大阪スポーツ大", "21秒38", "男子 200m", "平成17年 4月 1日", ...
 "第2位", "森川 克俊", "神戸中央高", "21秒83", "男子 200m", "平成17年 4月 1日", ...
 "第3位", "柴崎 走太", "東洛西高", "22秒16", "男子 200m", "平成17年 4月 1日", ...



VI. 付録

1. レイアウトパターン項目一覧

共通パターン

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
1	順位	1, 第1位, 優勝	「1位」を「優勝」に変換可、接頭・接尾句変更可
2	No	123, ナバ ¹ -123, No.123	接頭・接尾句変更可
3	オーダー	1, 第1レーン オーダー1, 試技順1	混成総合・ロードレース・駅伝時は何も印字しない 接頭・接尾句変更可
4	氏名1 / チーム名1	田中 翔平 高 田中 翔平(マットAC)	トラック(リレー除く)・フィールド・混成競技・ロードレースの選手氏名、リレー・駅伝総合チーム名 駅伝区間記録時氏名1+個人所属
5	氏名2 / チーム名2	外カ ヨウハイ マルマルコウ	トラック(リレー除く)・フィールド・混成競技・ロードレース・駅伝区間記録の選手氏名 リレー・駅伝総合チーム名
6	氏名1 ()あり	田中 翔平(90) 田中 翔平(90)(マットAC)	トラック(リレー除く)・フィールド・混成競技・ロードレースの選手氏名に()がある場合()付加 駅伝総合チーム名 駅伝区間記録時氏名1()付き+所属略称
7	都道府県名	東京	トラック(リレー除く)・フィールド・混成競技・ロードレース・駅伝区間時の選手都道府県名 リレーチーム都道府県
8	所属団体名	マットAC 高	トラック(リレー除く)・フィールド・混成競技・ロードレース・駅伝区間記録時の選手所属団体名
9	記録	10.00, 8m13 10秒00, 8m-トル13 2時間18分20秒 20分03秒	トラック(リレー除く)・フィールドの個人記録 リレーチーム記録、混成競技総合得点、ロードレースFinish記録、駅伝総合記録、駅伝区間記録 記録単位変更可
10	記録(風)	+1.0, (+1.0)	トラック・フィールドの風力、接頭・接尾句変更可
11	コメント1	NGR	コメント1に登録されているもの
12	コメント2	NGR	コメント2に登録されているもの
13	コメント3	NGR	コメント3に登録されているもの
14	コメント4	NGR	コメント4に登録されているもの
15	コメント5	NGR	コメント5に登録されているもの
16	コメント6	NGR	コメント6に登録されているもの
17	コメント統合	NMR NGR	最大6個のコメントが横に並ぶ(半角スペース区切)
18	コメント判例(複行)	NMR: 日本新記録 NGR: 大会新記録	コメント凡例 最大6個のコメントが縦に並ぶ
19	コメント読替(複行)	日本新記録 大会新記録	最大6個の読替コメントが縦に並ぶ
20	大会名称1	第41回マット陸上競技選手権大会	個定情報 - 1大会関連情報 - 1
21	大会名称2	兼 第3回日本選手権代表選手選考会	個定情報 - 1大会関連情報 - 2
22	性別	男子, 女子	
23	種目名	100m, 走幅跳, 砲丸投(4.0kg) マラソン, 駅伝	種目マスター - 種目名(略称)
24	競技名	男子 100m, 女子 砲丸投(4.0kg) 男子 マラソン 女子 駅伝	性別 + 種目名(略称)
25	レース名	予選1組, 準決勝1組, 決勝 総合(駅伝総合時) 第1区(駅伝区間時)	混成総合・ロードレース時は何も表示しない 駅伝の時は「総合」「第1区」などを表示
26	審判長名	川上 充弘	番組編成時に設定
27	記録主任名	足立 裕子	番組編成時に設定
28	レース日付	平成17年 4月 1日	和暦・西暦変換可



共通パターン

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
29	認定団体 1 名称	陸上競技協会	認定団体名設定で変更
30	認定者 1 敬称	会長	認定団体名設定で変更
31	認定者 1 氏名	佐藤 隆夫	認定団体名設定で変更
32	認定団体 2 名称	高等学校体育連盟	認定団体名設定で変更
33	認定者 2 敬称	会長	認定団体名設定で変更
34	認定者 2 氏名	鈴木 康雄	認定団体名設定で変更

リレーパターン（リレー種目の時のみ印字）

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
41	リレー 1 走氏名 1	奥山 慎也	
42	リレー 2 走氏名 1	加茂 康宏	
43	リレー 3 走氏名 1	木村 聡	
44	リレー 4 走氏名 1	倉田 優介	
45	リレー 1 走氏名 2	ウヅマ シン	
46	リレー 2 走氏名 2	カキ ヤスヒコ	
47	リレー 3 走氏名 2	キムラ サトシ	
48	リレー 4 走氏名 2	クラ ユウスケ	
49	リレー 1 走氏名 1 () あり	奥山 慎也 (1)	選手氏名に () がある場合付加
50	リレー 2 走氏名 1 () あり	加茂 康宏 (2)	選手氏名に () がある場合付加
51	リレー 3 走氏名 1 () あり	木村 聡 (1)	選手氏名に () がある場合付加
52	リレー 4 走氏名 1 () あり	倉田 優介 (3)	選手氏名に () がある場合付加
53	リレー 1 走都道府県	東京	個人都道府県
54	リレー 2 走都道府県	東京	個人都道府県
55	リレー 3 走都道府県	東京	個人都道府県
56	リレー 4 走都道府県	東京	個人都道府県
57	リレー 1 走所属	マットAC	個人所属団体名
58	リレー 2 走所属	マットAC	個人所属団体名
59	リレー 3 走所属	マットAC	個人所属団体名
60	リレー 4 走所属	マットAC	個人所属団体名

ロードレースパターン（道路競技の時のみ印字）

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
61	途中時間 1 経過	18分20秒	記録単位変更可
62	途中時間 2 経過	36分36秒	記録単位変更可
63	途中時間 3 経過	53分58秒	記録単位変更可
64	途中時間 4 経過	1時間11分40秒	記録単位変更可
65	途中時間 5 経過	1時間15分34秒	記録単位変更可
66	途中時間 6 経過	1時間29分10秒	記録単位変更可
67	途中時間 7 経過	1時間45分58秒	記録単位変更可
68	途中時間 8 経過	2時間01分45秒	記録単位変更可
69	途中時間 9 経過	2時間18分15秒	記録単位変更可
70	途中時間10経過	2時間25分29秒	記録単位変更可
71	5 k m ごと 5->10km	18分16秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
72	5 k m ごと 10->15km	17分22秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
73	5 k m ごと 15->20km	17分42秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
74	5 k m ごと 20->25km	17分37秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
75	5 k m ごと 25->30km	17分30秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
76	5 k m ごと 30->35km	16分48秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
77	5 k m ごと 35->40km	15分47秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
78	5 k m ごと 40->45km	16分30秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
79	5 k m ごと 45->50km	17分13秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可
80	その他 40->42.195km	7分14秒	記録単位変更可、接頭・接尾句変更可



混成競技パターン（混成競技の時のみ印字）

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
101	混成種目 1 記録	10秒50	混成競技 1 種目目記録、記録単位変更可
102	混成種目 2 記録	7メートル10	混成競技 2 種目目記録、記録単位変更可
103	混成種目 3 記録	10メートル24	混成競技 3 種目目記録、記録単位変更可
104	混成種目 4 記録	2メートル15	混成競技 4 種目目記録、記録単位変更可
105	混成種目 5 記録	50秒12	混成競技 5 種目目記録、記録単位変更可
106	混成種目 6 記録	14秒21	混成競技 6 種目目記録、記録単位変更可
107	混成種目 7 記録	45メートル32	混成競技 7 種目目記録、記録単位変更可
108	混成種目 8 記録	4メートル25	混成競技 8 種目目記録、記録単位変更可
109	混成種目 9 記録	54メートル62	混成競技 9 種目目記録、記録単位変更可
110	混成種目10記録	4分20秒50	混成競技10種目目記録、記録単位変更可
111	混成種目 1 得点	800, (800), 800点	混成競技 1 種目目得点、接頭・接尾句変更可
112	混成種目 2 得点	800, (800), 800点	混成競技 2 種目目得点、接頭・接尾句変更可
113	混成種目 3 得点	800, (800), 800点	混成競技 3 種目目得点、接頭・接尾句変更可
114	混成種目 4 得点	800, (800), 800点	混成競技 4 種目目得点、接頭・接尾句変更可
115	混成種目 5 得点	800, (800), 800点	混成競技 5 種目目得点、接頭・接尾句変更可
116	混成種目 6 得点	800, (800), 800点	混成競技 6 種目目得点、接頭・接尾句変更可
117	混成種目 7 得点	800, (800), 800点	混成競技 7 種目目得点、接頭・接尾句変更可
118	混成種目 8 得点	800, (800), 800点	混成競技 8 種目目得点、接頭・接尾句変更可
119	混成種目 9 得点	800, (800), 800点	混成競技 9 種目目得点、接頭・接尾句変更可
120	混成種目10得点	800, (800), 800点	混成競技10種目目得点、接頭・接尾句変更可

駅伝チームパターン（駅伝総合成績選択時のみ印字）

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
151	n区走者・氏名 1 (複行)	奥山 慎也 加茂 康宏 木村 聡 倉田 優介 小島 一 竹田 光太郎	チームメンバー全員の氏名 1 を縦に印字 (上段から1区、2区の順)
152	n区走者・氏名 2 (複行)	オヤマ シンヤ カモ ヤスヒロ キムラ サトシ クラタ サトシ クラマ ヲシメ タケダ コウタロウ	チームメンバー全員の氏名 2 を縦に印字
153	n区走者・名 1 ()有(複行)	奥山 慎也(1) 加茂 康宏(2) 木村 聡(1) 倉田 優介(3) 小島 一(3) 竹田 光太郎(3)	チームメンバー全員の氏名 1 ()年付きを縦に印字
154	n区走者・都道府県(複行)	東京 東京 東京 東京 東京 東京	チームメンバー全員の都道府県を縦に印字
155	n区走者・所属(複行)	マットAC マットAC マットAC マットAC マットAC マットAC	チームメンバー全員の所属(個人)を縦に印字
156	n区・通過順位(複行)	1, 1位, 第1位 3, 3位, 第3位 4, 4位, 第4位 2, 2位, 第2位 2, 2位, 第2位 2, 2位, 第2位	それぞれの通過順位を縦に印字 接頭・接尾句変更可



駅伝チームパターン（駅伝総合成績選択時のみ印字）

No.	項目名	印字内容例	説明・備考
157	n区・通過タイム(複行)	20分25秒 48分20秒 1時間00分59秒 1時間26分13秒 1時間38分51秒 2時間09分30秒	それぞれの通過タイムを縦に印字 記録単位変更可
158	n区・区間順位(複行)	1, 1位, 第1位 3, 3位, 第3位 2, 2位, 第2位 2, 2位, 第2位 1, 1位, 第1位 2, 2位, 第2位	それぞれの区間順位を縦に印字 接頭・接尾句変更可
159	n区・区間タイム(複行)	20分25秒 27分55秒 12分39秒 25分14秒 12分38秒 30分39秒	それぞれの区間タイムを縦に印字
160	n区・区間コメント(複行)	区間新	それぞれの区間コメント(読替)を縦に印字
161	n区・区間名称(複行)	第1区 第2区 第3区 第4区 第5区 第6区	区間名称1を縦に印字

追加文字列

項目番号201～245

45項目まで追加項目を作成可能

